

環境共生科学専門プログラム（10単位）

（1）プログラムの目的

本プログラムでは、生物資源科学部の環境共生科学科以外を専攻する学生が、環境生物学、生態環境工学、環境動態学、地域工学分野の科目を履修して、環境保全と社会経済発展の両立について学ぶ。環境と調和した持続可能な社会の実現に必要な、環境と生物、資源循環、環境保全型農業や農業土木についての専門知識を身に着けた人材を育成することを目的とする。本プログラムは、環境共生科学科の教員が開講する科目群からなり、「送粉生態学（2単位）」、「植物病理学概論（2単位）」、「共生微生物学（2単位）」、「森林土壌学（2単位）」、「水圏生態学（2単位）」、「バイオマス利用学（2単位）」、「植物環境工学（2単位）」、「土壌物理学（2単位）」、「地域計画学（2単位）」の選択科目から合計10単位以上の学修を課す。

（2）プログラムの学修到達目標

- ①環境共生科学領域の研究分野について、具体的な事例を挙げて説明することができる。
- ②環境保全について環境共生科学的な視点で調査・分析することができる。
- ③生物・環境・社会基盤について必要なデータを収集・整理し、それらを解析して結論を論理的に導くことができる。
- ④環境分野における課題の解決に主体的に取り組むことができる。
- ⑤環境と調和した持続可能な社会の実現について他者と議論し、合意を形成することができる。

（3）履修資格

令和6年度以降に入学した者
環境共生科学科の学生は本プログラムを履修できない。
履修希望者多数の場合等で履修人数を制限する場合がある。

（4）履修手続

本プログラムを履修する者は、次の各号の申請・提出により、履修手続きをしなければならない。

- 一 本プログラムの履修申請
- 二 その他本学が必要と認める書類

（5）修了要件

- 次の要件を全て満たすこと。
- 一 所属する学部・学科又は課程の卒業要件を満たすこと。
 - 二 下記履修表により履修し、選択科目10単位以上を修得すること。

（6）履修証明書交付要件

- 次の要件を全て満たすこと。
- 一 3年次以上の学生であること。
 - 二 選択科目を10単位修得済み、または履修中であること。

（7）構成する授業科目及び履修方法

次の履修表により履修すること。

履修表

科目区分	授業科目名	単位数	必修	選択
専門教育科目	送粉生態学	2	/	10
	植物病理学概論	2		
	共生微生物学	2		
	森林土壌学	2		
	水圏生態学	2		
	バイオマス利用学	2		
	植物環境工学	2		
	土壌物理学	2		
	地域計画学	2		
合計			10	